

令和5年度ICT支援員派遣業務委託(小学校)一式 に関する質問回答

※表記や用語を統一するため、質問書の原文から一部文言を変えて記載している場合があります。

	項目	質問	回答
1	入札説明書 2 入札参加資格 (4)	「～ICT支援員の派遣業務またはこれに類似する業務の事業運営実績を1件以上有すること。」とございますが、学校での教員向けICT活用研修の実施等は業務性質の違いより該当しないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
2	仕様書1ページ 6 受託者の要件 (1)	「直近5年以内に、いずれかの自治体において、1件あたり50校以上の学校を対象としたICT支援員の派遣業務またはこれに類似する業務の事業運営実績を1件以上有すること。」とございますが、こちらは受託者自身が要件を満たしている必要があり、再委託先が満たしていたとしても認められないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
3	仕様書1ページ 6 受託者の要件 (1)	「事業運営者からの再委託による事業運営についても可とする。」とありますが、管理・報告を含む全ての事業を再委託事業者任せに任せてもよろしいでしょうか。	個人情報を取り扱う業務、管理業務及び報告業務を再委託することは認めません。
4	仕様書2ページ 7 業務内容 (2)	「各学校への訪問期間は令和5年4月から開始とし、令和6年3月22日までとする」とございますが、4月中旬に各学校へICT支援員派遣を行うという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。4月から派遣開始をお願いします。
5	仕様書3ページ 7 業務要件 (9)	「上記作業の実施にあたっては、現在支援業務を受託している業者から引継ぎ・連携を図り、実施すること。なお、引継ぎ業務に係る費用も含めて入札に応じること。」とございますが、4月からの事業開始のため、3月中に受託者が現在支援業務を受託している業者から過去の支援内容を含めた引継ぎを行うという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。4月からの円滑な業務実施のため、既存業者の引継ぎ経費を考慮した上で応札してください。
6	仕様書3ページ 8 業務実施体制 (1)	ア運営責任者、ICTカリキュラムコーディネーター、ウスーパーバイザーはそれぞれ独立して選任、兼任は認められないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
7	仕様書3ページ 8 業務実施体制 (1)	ア運営責任者、ICTカリキュラムコーディネーター、ウスーパーバイザーの要件に「本業務と同様の」と記載がありますが、こちらは「6 受託者要件(1)」に記載のある「50校以上の学校を対象」とした経験を有する必要があるという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
8	仕様書3ページ 8 業務実施体制 (1)	ICTカリキュラムコーディネーターの要件に「(イ)乙が雇用する正社員に属する者」とありますが、「6 受託者の要件(1)」の再委託先から選定することはできないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
9	仕様書3ページ 8 業務実施体制 (1)	ア運営責任者、ウスーパーバイザーも同様に再委託先からの選定はできないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
10	仕様書4、5ページ 9 ICT支援員について (5)、(6)	「乙は、ICT支援員全員に対して、学校訪問開始前の事前研修を行うこと」、「乙は、ICT支援員全員に対して、下記の項目を含むスキルアップのための中間研修を行うこと。」と記載がありますが、こちらは対面もしくはテレビ会議システムによる実機を用いた研修会を行うという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
11	仕様書4、5ページ 9 ICT支援員について (5)、(6)	中間研修・事前研修についての実施状況および研修内容はどのように報告はどのようにすればよろしいでしょうか。	研修内容については、委託者に事前に内容・スケジュールを報告し、承認を得てください。また、報告に関しては任意フォーマットにて報告をお願いします。なお、委託者が研修に立ち会うこともあるため、受け入れをお願いします。
12	仕様書4、5ページ 9 ICT支援員について (5)、(6)	録画映像の視聴やEラーニングでの研修会実施は認められますでしょうか。	認めません。オンライン及びオフラインは問いませんが、研修は相互交流が図れる状況で行うこととします。

令和5年度ICT支援員派遣業務委託(中学校)一式 に関する質問回答

※表記や用語を統一するため、質問書の原文から一部文言を変えて記載している場合があります。

	項目	質問	回答
1	入札説明書 2 入札参加資格 (4)	「～ICT支援員の派遣業務またはこれに類似する業務の事業運営実績を1件以上有すること。」とございますが、学校での教員向けICT活用研修の実施等は業務性質の違いより該当しないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
2	仕様書1ページ 6 受託者の要件 (1)	「直近5年以内に、いずれかの自治体において、1件あたり50校以上の学校を対象としたICT支援員の派遣業務またはこれに類似する業務の事業運営実績を1件以上有すること。」とございますが、こちらは受託者自身が要件を満たしている必要があり、再委託先が満たしていたとしても認められないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
3	仕様書1ページ 6 受託者の要件 (1)	「事業運営者からの再委託による事業運営についても可とする。」とありますが、管理・報告を含む全ての事業を再委託事業者任せにさせてもよろしいでしょうか。	個人情報を取り扱う業務、管理業務及び報告業務を再委託することは認めません。
4	仕様書2ページ 7 業務内容 (2)	「各学校への訪問期間は令和5年4月から開始とし、令和6年3月22日までとする」とございますが、4月中旬に各学校へICT支援員派遣を行うという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。4月から派遣開始をお願いします。
5	仕様書3ページ 7 業務要件 (9)	「上記作業の実施にあたっては、現在支援業務を受託している業者から引継ぎ・連携を図り、実施すること。なお、引継ぎ業務に係る費用も含めて入札に応じること。」とございますが、4月からの事業開始のため、3月中に受託者が現在支援業務を受託している業者から過去の支援内容を含めた引継ぎを行うという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。4月からの円滑な業務実施のため、既存業者の引継ぎ経費を考慮した上で応札してください。
6	仕様書3ページ 8 業務実施体制 (1)	ア運営責任者、ICTカリキュラムコーディネーター、ウスーパーバイザーはそれぞれ独立して選任、兼任は認められないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
7	仕様書3ページ 8 業務実施体制 (1)	ア運営責任者、ICTカリキュラムコーディネーター、ウスーパーバイザーの要件に「本業務と同様の」と記載がありますが、こちらは「6 受託者要件(1)」に記載のある「50校以上の学校を対象」とした経験を有する必要があるという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
8	仕様書3ページ 8 業務実施体制 (1)	ICTカリキュラムコーディネーターの要件に「(イ)乙が雇用する正社員に属する者」とありますが、「6 受託者の要件(1)」の再委託先から選定することはできないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
9	仕様書3ページ 8 業務実施体制 (1)	ア運営責任者、ウスーパーバイザーも同様に再委託先からの選定はできないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
10	仕様書4、5ページ 9 ICT支援員について (5)、(6)	「乙は、ICT支援員全員に対して、学校訪問開始前の事前研修を行うこと」、「乙は、ICT支援員全員に対して、下記の項目を含むスキルアップのための中間研修を行うこと。」と記載がありますが、こちらは対面もしくはテレビ会議システムによる実機を用いた研修会を行うという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
11	仕様書4、5ページ 9 ICT支援員について (5)、(6)	中間研修・事前研修についての実施状況および研修内容はどのように報告はどのようにすればよろしいでしょうか。	研修内容については、委託者に事前に内容・スケジュールを報告し、承認を得てください。また、報告に関しては任意フォーマットにて報告をお願いします。なお、委託者が研修に立ち会うこともあるため、受け入れをお願いします。
12	仕様書4、5ページ 9 ICT支援員について (5)、(6)	録画映像の視聴やEラーニングでの研修会実施は認められますでしょうか。	認めません。オンライン及びオフラインは問いませんが、研修は相互交流が図れる状況で行うこととします。